

### Ⅲ 進行管理の方法

1

環境が良くなっているかはどうやってチェックするの？

取組が進んでいるかなどの**4つの項目**からチェックします。

No.	項目	説明	チェック頻度
1	施策進捗状況	取組の担当部署などにより、取組の進み具合をチェックします。	毎年
2	関連指標の達成状況	様々な指標の達成状況をチェックします。(指標の内容は下をご覧ください。)	5年ごと
3	環境に対する満足度	市民の皆さんと事業者の皆さんの環境に対する満足度をアンケート調査でチェックします。	5年ごと
4	環境保全活動の実施状況	市民の皆さんと事業者の皆さんの環境保全活動の実施状況をアンケート調査でチェックします。	5年ごと

2

Ⅲ①のNo.2にある**関連指標**ってなあに？

あきる野市の**環境が良くなっているかを確認する**ものです。

第二次あきる野市環境基本計画では、色々な取組の結果、**本市の環境が良くなっているかを確認するため**、関連指標を設定しています。関連指標の例は次のとおりです。

分野	指標の内容	目標	現状値 (H26年度)
自然環境	生物多様性という言葉の認知度(内容も分かる)	70%	30.2%
生活環境	市民一人一日当たりのごみ排出量	574g	799.6g
エネルギー環境	グリーンカーテンの実施率(常時+時々)	50%	40%
人の活動	森林サポートレンジャーあきる野の登録人数	120人	106人

環境白書をご存知ですか？

あきる野市では、市の環境(大気や水など)の状況や環境に関する取組の進み具合をお知らせするため、毎年度「環境白書」を作成しています。

※「環境白書」は、市ホームページのほか、図書館などでご覧いただけます。



発行：あきる野市 〒197-0814 東京都あきる野市二宮350番地 電話 042-558-1111 (代表)

編集：あきる野市 環境経済部 環境政策課 環境政策係

※ 第二次あきる野市環境基本計画の本編は、市ホームページのほか、図書館などでご覧いただけます。

「歩きたくなるまち 住みたくなるまち あきる野」を目指して

## 第二次あきる野市環境基本計画 概要版

### I 「あきる野市環境基本計画」とは？

1

どんな計画なの??

あきる野市の**環境をより良くしていくための計画**です。

あきる野市は、市域西部に広がる山林や秋川をはじめとする清流など、豊かな緑と水に育まれたまちです。第二次あきる野市環境基本計画は、こうした環境をより良い状態で将来に引き継いでいくために、**必要となる取組やその進め方**を示しています。

計画期間：**平成28年度～平成37年度(2016年度～2025年度)の10年間**

※ 上位計画である「あきる野市総合計画」の見直しに合わせ、平成32年度に見直しを行う予定です。

2

計画を進めていくのは誰なの??

**市民の皆さん、事業者の皆さん、市の三者**です。

本市の環境をより良くするためには、**市民・事業者・市の三者**が、それぞれできることを進めていくとともに、それぞれの役割や特性を活かして、協働しながら取り組むことが必要です。

- ・日常生活での環境負荷の低減
- ・環境保全活動の実践
- ・事業者や市との連携・協力



協働の責務



- ・事業活動に伴う環境負荷の低減
- ・企業の社会的責任による環境配慮の実践
- ・市民や市との連携・協力

環境基本計画の基本方針

市民・事業者・市の協働によって

豊かな自然と人が共生できる持続的発展が可能な社会を実現する

- ・環境負荷の低減に向けた計画的・総合的な施策の推進
- ・市民や事業者の活動の促進に向けた支援
- ・市民や事業者との連携・協力

3

あきる野市を**どんなまち**にしていくの??

「**歩きたくなるまち 住みたくなるまち あきる野**」です。

美しい自然と魅力あふれる街並みの中で、  
誰もが**つい歩きたくなるまち、住み続けたいと思うまち**を目指して



## Ⅱ 望ましい環境像に向けた取組と皆さんへのお願い

### 自然環境分野

#### <方針> 豊かな緑と水に育まれた恵みを次世代に引き継ぐ

本市の豊かな自然環境の基盤である生物多様性について、自然環境調査等により現状を把握するとともに、保全と活用により、生物多様性の維持・向上と地域活性化の両立を図り、豊かな緑と水に育まれた様々な恵みを次世代に引き継いでいきます。

#### 市民の皆さん・事業者の皆さんへの3つのお願い

##### ① 「生物多様性の恵み」に感謝しましょう

私たちの暮らしを支える空気や水、食料などは、生物多様性が維持されることによりもたらされるものです。こうした「生物多様性の恵み」に感謝することは、本市の自然環境を大切にすることの第一歩です。



##### ② あきる野市の長所である豊かな緑や色々な生きものを大切にしましょう

森林や里山、農地などの豊かな緑は、本市の美しい風景を形づくるとともに、色々な生きものが暮らす場所になっています。こうした緑の役割を理解し、適切な手入れをするなど、できる範囲で大切にしましょう。



##### ③ あきる野産の食材を食べましょう

「生物多様性の恵み」の一つである地元産の食材をおいしく食べましょう。地域で生産される食材を利用することで、地域の活性化にもつながります。



あきる野市が目指す「望ましい環境像」



歩きたくなるまち 住みたくなるまち あきる野



### 生活環境分野

#### <方針> 快適で緑あふれる循環型のまちの創出

大気汚染や水質汚濁、騒音、振動などの公害がなく、市街地に緑があふれ、誰もが快適に暮らせる、環境への負荷が少ない循環型のまちの創出を進めていきます。

#### 市民の皆さん・事業者の皆さんへの3つのお願い

##### ① ごみを減らしましょう

限りある資源を有効に使うためには、ごみを減らすことが大切です。食べ残しを減らすほか、生ごみの水切りやリサイクル、詰め替え商品の購入に取り組み、ごみを減らしましょう。



##### ② 川を大切にしましょう

清流秋川や里の川平井川は、本市の象徴の一つです。生活排水を川に流さないなど、川を大切にしましょう。



##### ③ 緑を増やしましょう

緑あふれる快適な街並みをつくるため、庭、敷地内にある木や花を大切にしたり、増やしたりしましょう。鳥や昆虫の遊び場になるかもしれません。



### エネルギー環境分野

#### <方針> 市民・事業者・市が一体となった地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策の更なる推進に向け、市民・事業者・市が一体となり、日常生活や事業活動において省エネやエコドライブ等に取り組むとともに、二酸化炭素を吸収・固定する機能を有する豊かな緑の保全等に取り組んでいきます。

#### 市民の皆さん・事業者の皆さんへの3つのお願い

##### ① 省エネに取り組みましょう

こまめな消灯やエアコンの温度設定（冷房：28℃、暖房：20℃）の工夫などにより、省エネに取り組みましょう。光熱費の節約も期待できます。



##### ② エコドライブに取り組みましょう

燃料使用量の節減、燃料費の節約に向け、発進するときに穏やかにアクセルを踏む「ふんわりアクセル」などの「エコドライブ」に取り組みましょう。



##### ③ 再生可能エネルギー設備・機器や省エネルギー設備・機器を活用しましょう

太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー設備・機器や、エネルギー効率の良い省エネルギー設備・機器を活用し、省エネと光熱費の節約に取り組みましょう。



### 人の活動分野

#### <方針> 将来に向かって市民・事業者・市が協働する

市民・事業者・市の三者の情報共有を図るほか、環境に関する取組の継続に向け、将来を担う子ども達や取組の担い手、後継者の育成を進めるとともに、三者が協働できる体制の構築や機会の創出を進めていきます。

#### 市民の皆さん・事業者の皆さんへの3つのお願い

##### ① 環境を良くする活動に参加してみましょう

「一斉清掃」や、地域の皆さんが行う森づくりをお手伝いする「森林サポートレンジャーあきる野」など、環境を良くするための活動に参加してみましょう。



##### ② 次世代を担う子ども達を育成しましょう

「小さな子どものおさんぽ会」や「森の子コレンジャー」、小宮ふるさと自然体験学校の体験学習に参加し、子ども達の環境に対する関心を高めましょう。



##### ③ 環境に関する情報を集めてみましょう

省エネや環境学習、あきる野市の環境の状況など、環境に関する情報はたくさんあります。市ホームページでも色々な情報を掲載しているので、一度確認してみましょう。

